

学校教育目標	夢や希望の実現に向け、未来をたくましく切り拓く生徒の育成
育成を目指す資質・能力	「実践力」(・人間関係形成力 ・自己表現できる力 ・意欲的に取り組む力)

	学力状況について	学習状況について
児童生徒の課題	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 【1年生】4月に4教科テスト実施。社会の平均点が低かった。 【2年生】学力定着状況調査(R3.4月)では5教科とも「知識」、「活用」ともに目標値、県平均に達している。 【3年生】全国学力・学習状況調査(R3.5月)では国語の「読むこと・読む能力」が全国平均に達していない。それに伴って、記述式の問題形式も全国平均に達していない。数学では「図形」の問題が、全国平均に達していない。	各種学力調査の分析結果から明らかになった課題 【1年生】漢字や英単語、重要語句の暗記など書くことが苦手である。 【2年生】教科によって定着状況に大きな開きがあるので、授業改善を始め、補充学習等の工夫が必要である。 【3年生】無解答の生徒は少ないものの、定着状況に大きな開きがあるので、生徒によって学力差が激しい。
	これまでの学力向上の取組に対する児童生徒の状況(授業及び授業以外の側面から) ・放課後の補充学習の充実→生徒アンケートで朝自習、補充学習が基礎学力向上に役立っていると答えた生徒は1年生84%、2年生79%、3年生86%で生徒自身も手ごたえを感じている。 ・低学力の生徒の補充学習→週末課題確認テストで合格点に満たない生徒の再テストで基礎力の定着を図った。	
指導の状況	<p>1 組織的な授業改善の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新しい評価規準を各教科部会で設定し、共通理解のもとで授業を進めることができた。中心課題の設定や「振り返りシート」、言語活動の捉えなどを話し合うことができた。</li> <li>・授業評価アンケートを学期末に実施し、その結果を基に教師自身の1学期の振り返りと2学期に向けての改善点をまとめることができた。</li> </ul> <p>2 その他の学力向上に向けた指導の取組状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教科部会で授業評価アンケートの分析や「振り返りシート」の共有、課題に対して有効な中心課題、言語活動の捉えが確認でき、授業力が向上した。</li> <li>・家庭学習の充実を目的として、テスト期間中など、各自でできるICT機器活用のルール設定なども取り組んだ。</li> </ul>	

学力に関する達成指標

<p>テスト結果より</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・定期テストにおいて、正答率30%未満の生徒の割合が8%未満</li> </ul> <p>学校評価アンケートより</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・授業評価を行い授業改善を図ることにより、授業が分かると実感できた生徒の割合が80%以上</li> <li>・毎日ノートなどの取組により、家庭学習の内容が充実していると感じる生徒の割合が80%以上</li> </ul>
---

	【授業改善】	【家庭・地域との協働】
今後の具体的な取組	<p>〈授業改善のテーマ・重点〉</p> <p>(授業改善テーマ)主体的な学びを育む指導の在り方 (重点)・互いに高め合う生徒を育成するための学習課題の追究 ・安心して自分の考えを出し合い、認め合うことができる集団づくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テスト期間中は「ノーメディアデー」について家庭で具体的な目標を設定する</li> </ul>
	<p>〈取組内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の思考に沿った魅力のある学習課題の設定</li> <li>・ICT機器などを活用した提示方法の工夫</li> <li>・自分の考えを記録する場の設定をする⇒自己存在感をもたせる支援</li> </ul>	<p>〈家庭・地域の取組内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校だより・学年通信・学級通信の発行、学校ホームページの内容を充実させる</li> <li>・月ごとの学習計画表を配付する</li> </ul>
	<p>〈取組指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習課題と提示方法は定期的に教科部会で検討する</li> <li>・自分の考えを深化・拡充するために人の意見をよく聴く。生徒の変容を授業改善に反映させる</li> </ul>	<p>〈家庭・地域の取組指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・成績カード、定期テストの計画表など生徒の取組に対して保護者の確認、励まし等をお願いする</li> </ul>
	<p>〈検証指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校評価アンケートで「人の話を良く聴き、自分の考えを発表している」と答えた生徒の割合93%以上</li> </ul>	<p>〈家庭・地域の検証指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各教科の課題、毎日ノートなどの取組により、家庭学習の内容が充実していると感じる保護者の割合が65%以上</li> </ul>
	<p>【授業改善以外の学力向上の取組】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・読書活動の充実(1・2年生は朝学習での読書の実施、授業時・昼休みの学校図書館利用の促進)</li> <li>・基礎・基本の定着を目指した週末課題の設定</li> <li>・全体を対象とした補充学習の実施(日課表に明示)</li> <li>・少人数を対象とした個別の補充学習で「分かる・できる」を実感させる</li> </ul>	